


meiji

明治ホールディングス株式会社

第8回 定時株主総会

平成29年6月29日



事業の経過およびその成果



日本経済



- 雇用・所得環境の改善
- 個人消費や設備投資にも持直しの動き

緩やかな景気回復基調で推移

日本経済



- 海外経済の景気下振れリスク
- 為替相場の変動

国内経済への影響も懸念

今後の経済動向には注視が必要

2015-2017年度グループ中期経営計画

STEP UP¹⁷ 

成長の加速とさらなる収益性向上

- 優位事業の強化と新たな成長への挑戦
- 環境変化に対応しうる収益力の強化
- グローバル展開の推進
- 経営基盤の進化

食品事業

STEP UP¹⁷ 

重点テーマに沿った
「選択と集中」や構造改革を推進

着実な成長に向けて取り組む

医薬品事業

平成28年4月に実施された
薬価改定の影響を大きく受ける

重点領域


感染症治療薬

中枢神経系用薬

既販品・新薬の普及活動に取り組む


連結売上高

1兆 2,424億 80百万円

前期比 1.5% 

営業利益

883億 95百万円

前期比 13.6% 


経常利益

888億 39百万円

前期比 8.6% 

親会社株主に帰属する
当期純利益

607億 86百万円

前期比 2.9% 

連結売上高

1兆2,424億80百万円

前期比 1.5% 

連結売上高

1兆2,424億80百万円

前期比 1.5% 

親会社株主に帰属する
当期純利益

607億86百万円

前期比 2.9% 

連結売上高

1兆2,424億80百万円

前期比 1.5% 

営業利益

883億95百万円

前期比 13.6% 

親会社株主に帰属する
当期純利益

607億86百万円

前期比 2.9% 

連結売上高

1兆2,424億80百万円

前期比 1.5% ↑

経常利益

888億39百万円

前期比 8.6% ↑

親会社株主に帰属する
当期純利益

607億86百万円

前期比 2.9% ↓

連結売上高

1兆2,424億80百万円

前期比 1.5% ↑

親会社株主に帰属する
当期純利益

607億86百万円

前期比 2.9% ↓

親会社株主に帰属する
当期純利益

前期比 8.6% ↓

607億86百万円

前期比 2.9% ↓

事業別の概況



食品事業



プロバイオティクスヨーグルト



前期を大幅に上回る

プロバイオティクスヨーグルト

明治プロビオヨーグルトR-1



継続したコミュニケーション施策と売り場づくりの強化

プロバイオティクスヨーグルト

明治プロビオヨーグルトR-1



大幅に伸長

ヨーグルト

明治ブルガリアヨーグルト



前期を上回る

ヨーグルト

明治ブルガリアヨーグルト

健康価値への関心の高まり



ヨーグルト

明治ブルガリアヨーグルト



食べ方の多様化による喫食頻度の拡大

ブランド全体をけん引

牛乳類



前期を下回る

牛乳類

明治おいしい牛乳



牛乳類

明治おいしい牛乳

ウェブサイトで牛乳を使ったレシピを紹介



とっても時短フレンチトースト



ふわふわオムライス

前期を上回る

牛乳類

明治おいしい牛乳 (900ml)



好調に推移

チーズ



好調に推移

チーズ

明治北海道十勝カマンベールチーズ



チーズ

明治北海道十勝スマートチーズ



伸長が全体をけん引

マーガリン



前期を下回る

アイスクリーム



アイスクリーム

明治エッセルスーパーカップ



前期を上回る

冷凍食品



前期を大幅に上回る

冷凍食品



前期を大幅に下回る

冷凍食品



全体では前期を下回る

チョコレート



前期を上回る

チョコレート

チョコレート効果

健康効果への関心の高まり



前期を大幅に上回る

チョコレート

明治ザ・チョコレート

平成28年9月に大幅リニューアル



前期を大幅に上回る

グミ

果汁グミ



グミ

ポイフル



前期を大幅に上回る

ガム



前期を下回る

スポーツ栄養



前期を上回る

スポーツ栄養

ザバス



前期を大幅に上回る

粉ミルク



流動食



前期を上回る

流動食



前期を大幅に上回る

美容

アミノコラーゲン



前期を大幅に下回る

輸出

台湾、パキスタン向け



台湾やパキスタン向けが好調に推移

輸出

ベトナム向け



前期を大幅に上回る

中国

菓子事業およびアイスクリーム事業



為替の影響により前期を下回る

中国

牛乳・ヨーグルト事業



大幅に伸長

中国

牛乳・ヨーグルト事業



全体では前期を大幅に上回る

米国

ハローパンダ ヤンヤン



大幅に伸長

米国

ハローパンダ ヤンヤン



為替の影響により前期を下回る

売上高

1兆 821億 15百万円

前期比 2.0% ↑

営業利益

829億 50百万円

前期比 21.5% ↑

売上高

1兆821億15百万円

売上高

1兆821億15百万円

前期比 2.0%




売上高

1兆 821億 15百万円

営業利益

829億50百万円

前期比 21.5% 

医薬品事業



感染症治療薬

メイアクト



前期を大幅に下回る

感染症治療薬

メイアクト オラペネム



前期を大幅に下回る

中枢神経系用薬

リフレックス



ジェネリック医薬品



前期を下回る

ジェネリック医薬品

タゾピペ配合静注用 明治



前期を大幅に上回る

ジェネリック医薬品

アムロジピン錠 明治 ドネペジル 明治



前期を大幅に下回る

新薬

シクレスト ビラノア



普及活動に尽力

平成28年7月

ノバルティスファーマ株式会社
慢性閉塞性肺疾患(COPD)治療薬
「ウルティブロ」

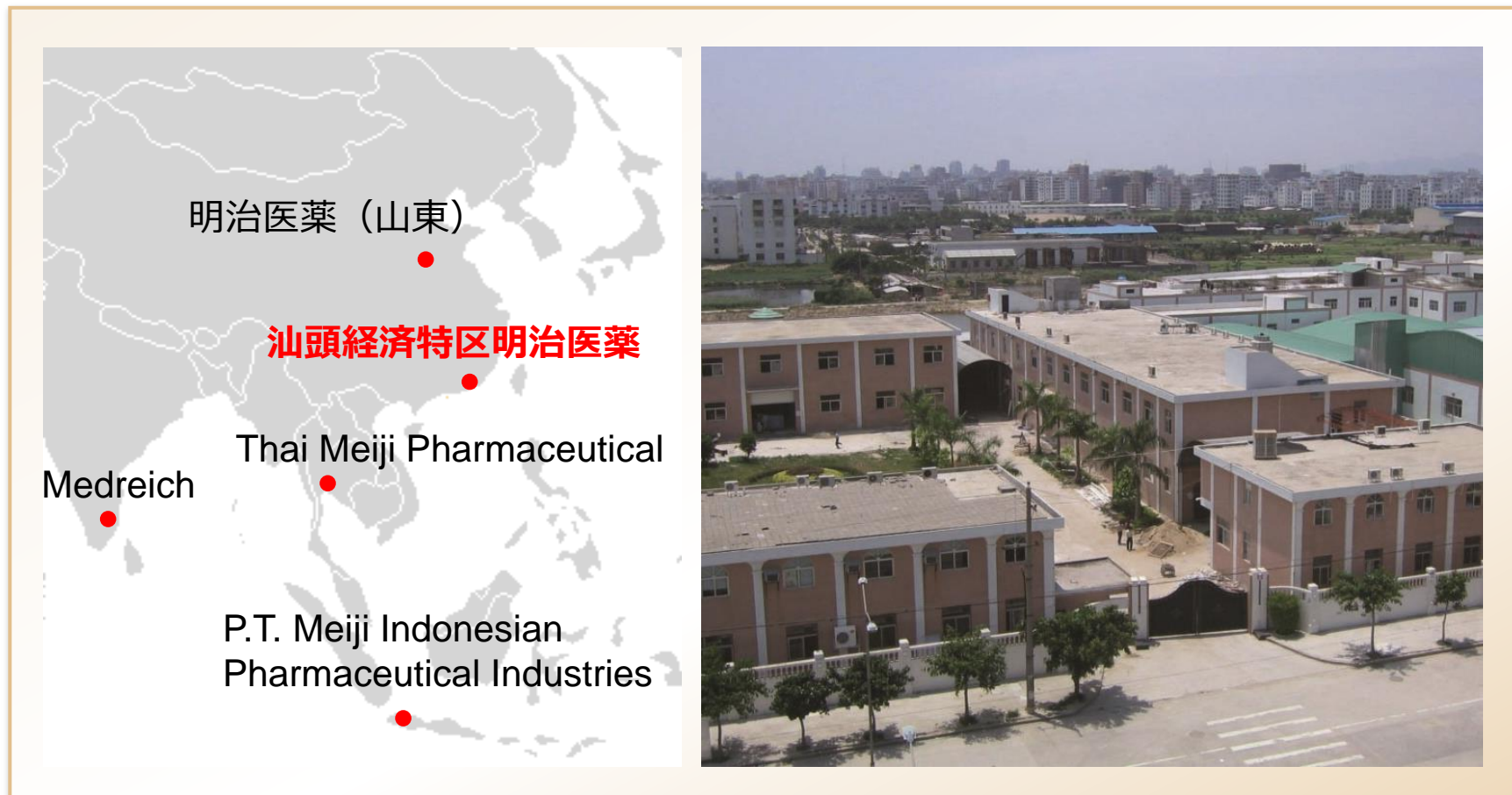


販売権を承継

平成29年3月

エーザイ株式会社との間で
パーキンソン病治療薬「サフィナミド」に
関するライセンス契約を締結

一時金収入を計上



前期を下回る

農薬

ザクサ液剤



前期を大幅に上回る

動物薬



前期を上回る

動物薬

水産用薬

コンパニオンアニマル用薬



前期を上回る

動物薬

家畜用薬



前期並みを確保

売上高

1,616億20百万円

前期比 1.8% ↓

営業利益

57億81百万円

前期比 42.9% ↓

売上高

1,616億20百万円

売上高

1,616億20百万円

前期比 1.8%



売上高

1,616億20百万円

営業利益

57億81百万円

前期比 42.9%



**この他の事業報告の内容は
お手許の招集ご通知に記載のとおり**



連結貸借対照表

お手許の招集ご通知27ページをご覧ください。



資産の部

資産合計

8,838億 95百万円

前期比 277億79百万円 増

負債の部

負債合計

4,267億 4百万円

前期比 102億58百万円 減

純資産の部

純資産合計

4,571億 90百万円

前期比 380億38百万円 増

連結損益計算書

お手許の招集ご通知28ページをご覧ください。



連結売上高

1兆 2,424億 80百万円

前期比 1.5%

営業利益

883億 95百万円

前期比 13.6%

経常利益

888億 39百万円

前期比 8.6%

親会社株主に帰属する
当期純利益

607億 86百万円

前期比 2.9%

連結売上高

1兆2,424億80百万円

前期比 1.5% 

連結売上高

1兆2,424億80百万円

前期比 1.5% 

親会社株主に帰属する
当期純利益

607億86百万円

前期比 2.9% 

連結売上高

1兆2,424億80百万円

前期比 1.5% ↑

営業利益

883億95百万円

前期比 13.6% ↑

親会社株主に帰属する
当期純利益

607億86百万円

前期比 2.9% ↓

連結売上高

1兆2,424億80百万円

前期比 1.5%

経常利益

888億39百万円

前期比 8.6%

親会社株主に帰属する
当期純利益

607億86百万円

前期比 2.9%

連結売上高

1兆2,424億80百万円

前期比 1.5% ↑

親会社株主に帰属する
当期純利益

607億86百万円

前期比 2.9% ↓

親会社株主に帰属する
当期純利益

前期比 8.6% ↓

607億86百万円

前期比 2.9% ↓

計算書類

お手許の招集ご通知30ページ～32ページをご覧ください。



連結注記表・個別注記表

インターネット上の当社ウェブサイトに掲載しております。



対処すべき課題

お手許の招集ご通知9ページ～11ページをご覧ください。



2015-2017年度グループ中期経営計画



成長の加速とさらなる収益性向上

- 優位事業の強化と新たな成長への挑戦
- 環境変化に対応しうる収益力の強化
- グローバル展開の推進
- 経営基盤の進化

食品事業





- 人口減少・少子高齢化の進行
- 輸入原材料の調達面・価格面への対処
- 安全・安心への取組み

- コア商品カテゴリーのシェア拡大
- 継続的なコストダウン
- 事業構造改革の推進
- 品質保証体制のさらなる強化
- 明治ブランドの価値向上

プロバイオティクスヨーグルト

明治プロビオヨーグルトR-1



プロバイオティクスヨーグルト

明治プロビオヨーグルトLG21



プロバイオティクスヨーグルト

明治プロビオヨーグルトPA-3



プロバイオティクスヨーグルト



安定成長の実現

ヨーグルト

明治ブルガリアヨーグルト



ヨーグルト

明治ブルガリアヨーグルト



新たな価値や食シーンのさらなる提案

ヨーグルト

明治ブルガリアヨーグルト

明治ブルガリアヨーグルトを使用したレシピ



ヨーグルトトースト



ヨーグルトボール

新たな価値や食シーンのさらなる提案

牛乳類

明治おいしい牛乳 (900ml)



コミュニケーション施策を積極的に展開

牛乳類

明治おいしい牛乳 (900ml)



販売エリア拡大・市場定着

チーズ

明治北海道十勝シリーズ



マーケティングを強化・売上拡大

アイスクリーム

明治エッセルスーパーカップ



アイスクリーム



商品ラインアップの充実・売上拡大

チョコレート



チョコレート

「明治ザ・チョコレート」の
専用ウェブサイトで
こだわりを訴求



ブランド差別化

グミ

果汁グミ



売上拡大

ガム

キシリッシュ

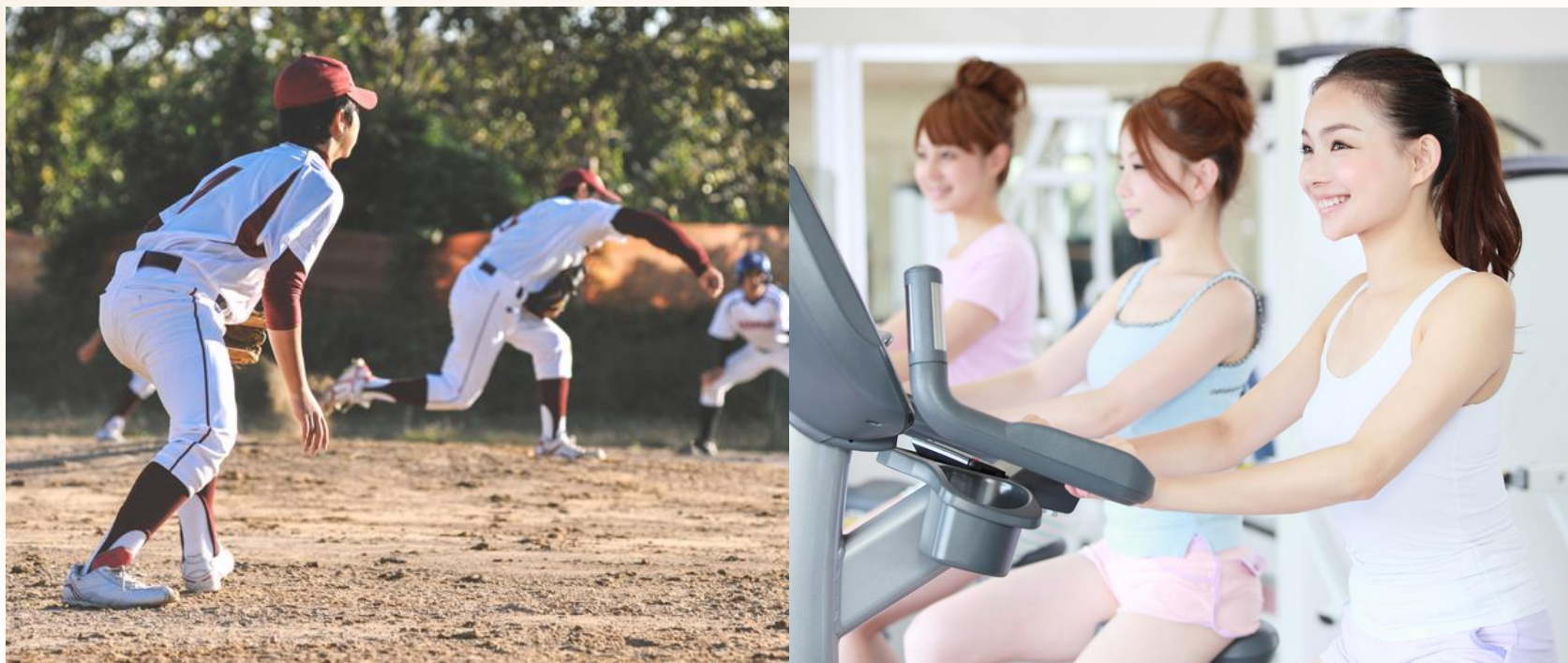


シェア拡大

スポーツ栄養



スポーツ栄養



多様化に対応した商品提供、ブランド戦略

粉ミルク



栄養価値訴求活動を強化

粉ミルク

キューブタイプ



売上拡大

流動食



市販用商品の売上拡大

中国・アジア・米国



積極的な事業拡大

医薬品事業





国民医療費抑制策の一環

ジェネリック化の推進

薬価の毎年改定の議論

大きな変革の流れの中にある

持続的な成長の実現



感染症

中枢神経系

ジェネリック医薬品

重点領域

プレゼンス向上を図る

グローバルな生産・品質保証体制の強化



ローコストオペレーションの徹底

グローバルな生産・品質保証体制の強化



安定供給・適正品質の確保



海外事業の
収益力強化

輸出および海外子会社の事業拡大

先発品

リフレックス シクレスト ビラノア



販売拡大

ジェネリック医薬品

平成29年度から



インドのメドライク社で
ジェネリック医薬品を生産開始

高品質かつ安価なジェネリック医薬品の安定供給

海外

海外子会社



グループ会社間や
パートナー企業との
連携強化に尽力

ASEAN地域を中心に売上拡大

動物薬



販売効率の向上

動物薬



高収益品目の売上拡大

明日をもっとおいしく

meiji